

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 6週

集計期間 2/2-8

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			1											1
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症					2	1	2	1	1		1	4		12
感染性胃腸炎	2		7	3	6	9	8		6	6	3	21	1	1
水痘			2									1		3
手足口病														
伝染性紅斑						1			1					2
突発性発疹		1	1											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	1	2	4	3	3	4	4	11	5	6	4	31	1	2
小児科定点総数 174 増減 -63 前週比 73.4% 定点当たり 29														
病院:開業医 4:170 増減 -4:-59														
内科Flu							1					5		13
インフルエンザ総数 100 増減 -70 前週比 58.8% 定点当たり 11.1														
小児科:内科 81:19 増減 -38:-32														

総数174、前週の73.4%と、今週も激減です。

首位は、インフルエンザ、前週比68%、定点当たり13.5と、大幅減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比83%、定点当たり12.2と減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比240%、定点当たり2と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、水痘3名、伝染性紅斑2名、報告です。

RSウイルス感染症は、1名まで減少です。

内科も含むインフルエンザ前週比58.8%と半減、小児6内科3の全定点からから報告、

内科定点は、前週比37%と半減以下、小児科定点も、前週比68%と半減です。

ピークは、第2週で、460でしたので、ピークの22%、1/5まで減りました。

型報告のあったうち、2定点から、1名ずつB型の報告があり、残りは、全てA型です。

2/8小児科休日当番では、94名来院、インフルエンザ18名、うち1名B型でした。

B型の流行前、穏やかな状況になっています。